

“読む人権 じんけんのほん”図書館

はやし かついち

林 勝一 館長

公益財団法人東京都人権啓発センター

●館長プロフィール●

学生時代、九州をふらふらと旅しているときに「水俣」に出会いました。
水俣病に関するNPO法人の職員をへて、現在は「人権」を冠する組織で働いています。

●ひとハコ図書館のコンセプト●

「人権」。すべての人に関わることなのに、「人権」という言葉は身近なものではない気がします。
「人権」を自分のことばに噛み砕くためのヒントになるような本を集めてみました。

Q1 あなたにとってはじめての図書館は？

生まれ育った地元(長野県です)の駒ヶ根市立図書館。
受験勉強のために閲覧机に陣取りつつも、結局は書架を眺めている方が楽しく、勉強などしなかった
気がします。

Q2 図書館にあったらいいな・できたらいいなと思うことは？

椅子に座っていると疲れやすいので、靴を脱いであがって読める和室あれば。
立って読むカウンターもいいかも。

Q3 このひとハコ図書館がある所はどこですか？

「人権」というと、どうしても堅苦しくなりがちです。職場や学食や市役所やスーパーや映画館や、
いろんなところの片隅にそっと置いてあるといいなあと思います。